

「SAVE JAPANプロジェクト」の展開について

～ Web約款で希少生物種生息地の環境保全活動を支援 ～

株式会社損害保険ジャパン（以下「損保ジャパン」、社長 櫻田謙悟）は、2011年4月保険始期の自動車保険契約から新たにWeb約款を導入し、お客さまがWeb約款をご選択いただいた場合に保険料の一部を環境NPOなどへ寄付することで、国内のメダカやハヤブサなどの希少生物種の住む自然環境の保全に役立てる、「SAVE JAPANプロジェクト」を展開します。

損保ジャパンは、市民、行政、NPOなどと協働して地域の課題解決に取り組む「地域における協働の促進」をCSRの重点課題として掲げており、「SAVE JAPANプロジェクト」の展開によって市民参加型の環境保全活動を積極的に進めていきます。

1. 「SAVE JAPANプロジェクト」の目的

日本では、地球温暖化など自然環境の変化により、ホタルやメダカなど、かつては人間の身近に存在してきた生物が絶滅の危機に瀕しています。

損保ジャパンでは、NPOを支援する中間支援組織である特定非営利活動法人日本NPOセンターと連携し、自然環境の保全に取り組む環境NPOを支援する仕組みを導入することにしました。

2. プロジェクトの概要

お客さまが自動車保険のご加入時にWeb約款をご選択いただいた場合、ご契約保険料の一部を環境NPOなどへ寄付します。寄付先となる環境NPOなどは、損保ジャパンからの寄付金をもとに希少生物種生息地の環境保全活動を実施します。

プロジェクトの展開内容については、損保ジャパンのオフィシャルホームページに「Web約款のご案内」ページを新設（2011年2月15日予定）し、順次公開していきます。

（1）寄付先

2011年度は全国10か所での環境保全活動支援を目的とし、環境NPOなどに寄付いたします。

（2）対象自動車保険商品

「SAVE JAPANプロジェクト」対象の自動車保険は以下の3商品です。
個人用自動車総合保険『ONE-Step』／自動車総合保険『SUP』／ドライバー保険

なお、『ONE-Step』、『SUP』についてはエコマーク認定(※)を受けています。
(※)「エコマーク」の認定取得について

2011年4月1日以降に保険期間が開始する自動車保険商品『ONE-Step』、『SUP』は、環境負荷が少ない自動車の普及促進を目的とした「エコカー割引」や契約者の環境配慮行動を促進する「Web約款」の開発、「エコ安全ドライブ」の推進や各種事故防止支援サービスの提供、および事故時にリサイクル部品利用促進などを通じて環境的損失を削減する仕組みが評価され、2010年12月24日付けで財団法人日本環境協会から「エコマーク」の認定を取得しました。

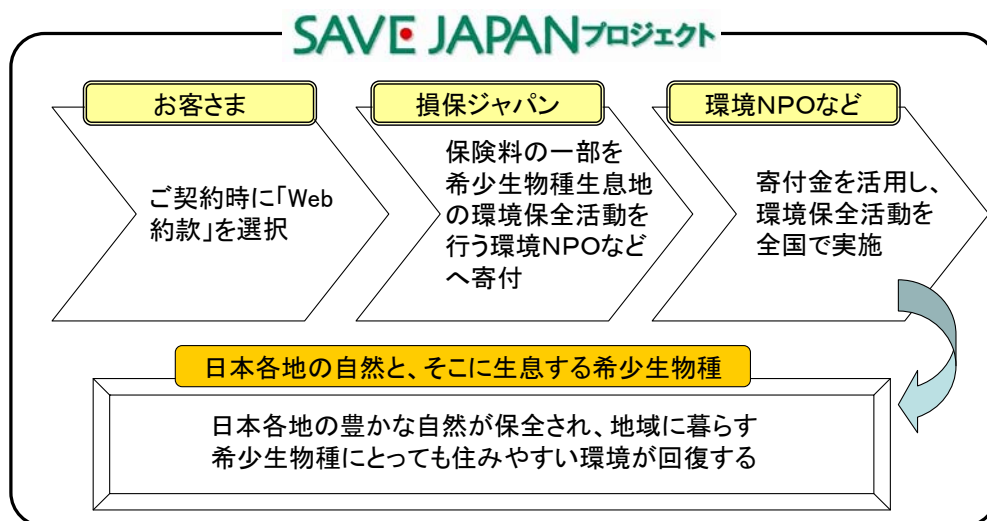
(3) Web約款

損保ジャパンのオフィシャルホームページ上で閲覧できる自動車保険の約款です。従来は自動車保険にご加入いただくと「ご契約のしおり(約款)」を冊子でご契約者に送付していました。今後はホームページ上で、自動車保険の約款の内容をご確認いただけます。

3. 「SAVE JAPANプロジェクト」キャンペーンの実施

保険始期が2011年4月1日～2012年3月31日の自動車保険契約にご加入いただき、かつ、Web約款をご選択いただいたお客さまの中から抽選で旅行券や全国共通図書カードなどの景品が当たる「SAVE JAPANプロジェクト」キャンペーンを実施します。詳しくは2011年2月15日新設予定の「Web約款のご案内」ページをご覧ください。

(ご参考)「SAVE JAPANプロジェクト」のイメージ



以上